

日本リユースシステム株式会社

代表取締役 山田 正人 様

## 御 礼

暮秋の候

此度は、東京都共同募金会様を通して私たち児童養護施設聖ヨゼフホームの為に立派なカシミアコートの御寄付を賜り心より感謝申し上げます。

頂いたカシミアコートに袖を通した児童は、少し大人びてみました。受験勉強や、卒園に向けての自立訓練など頑張っている子ども達への嬉しい贈り物になりました。

山田正人様はじめ日本リユースシステム株式会社の皆様からの温かなご配慮に、私たち職員一同も心より感謝し、更なる児童養護に精進してまいります。

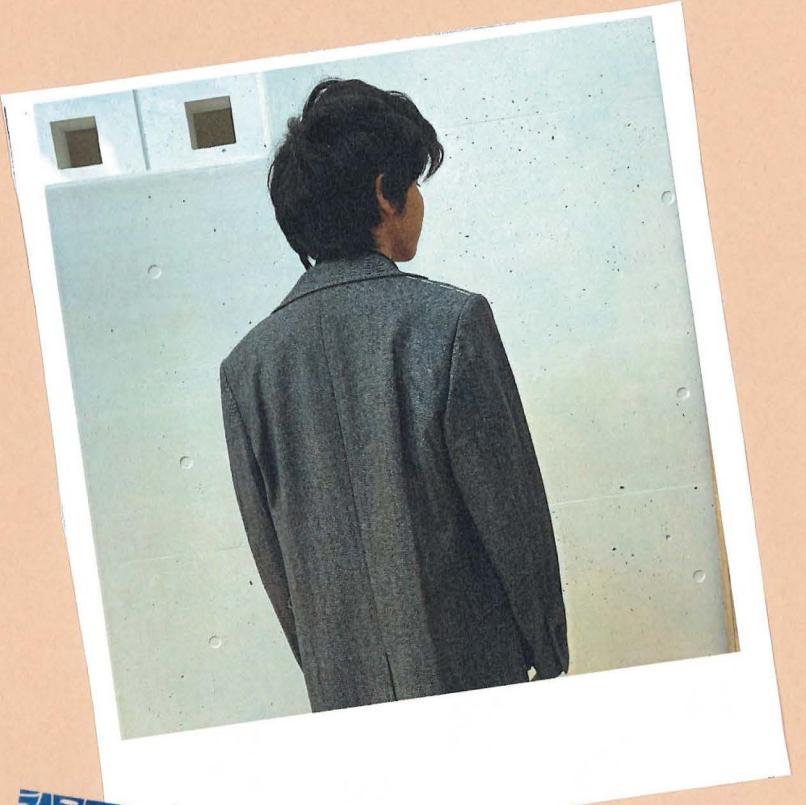
御寄付を賜りました感謝と共に今後とも一層のご繁栄をお祈り申しあげます。



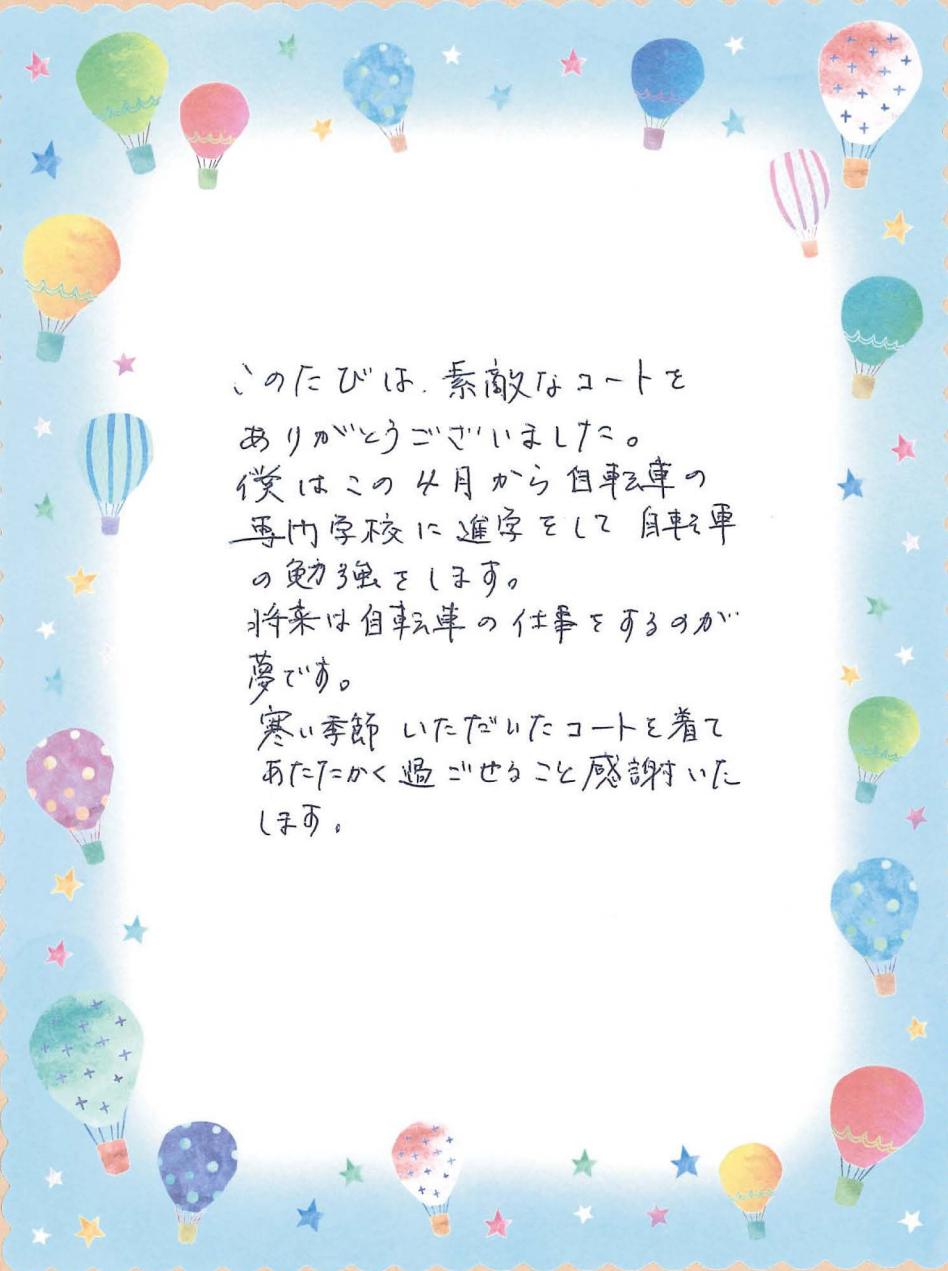
令和2年12月吉日

聖ヨゼフホーム

施設長 鹿毛 弘通

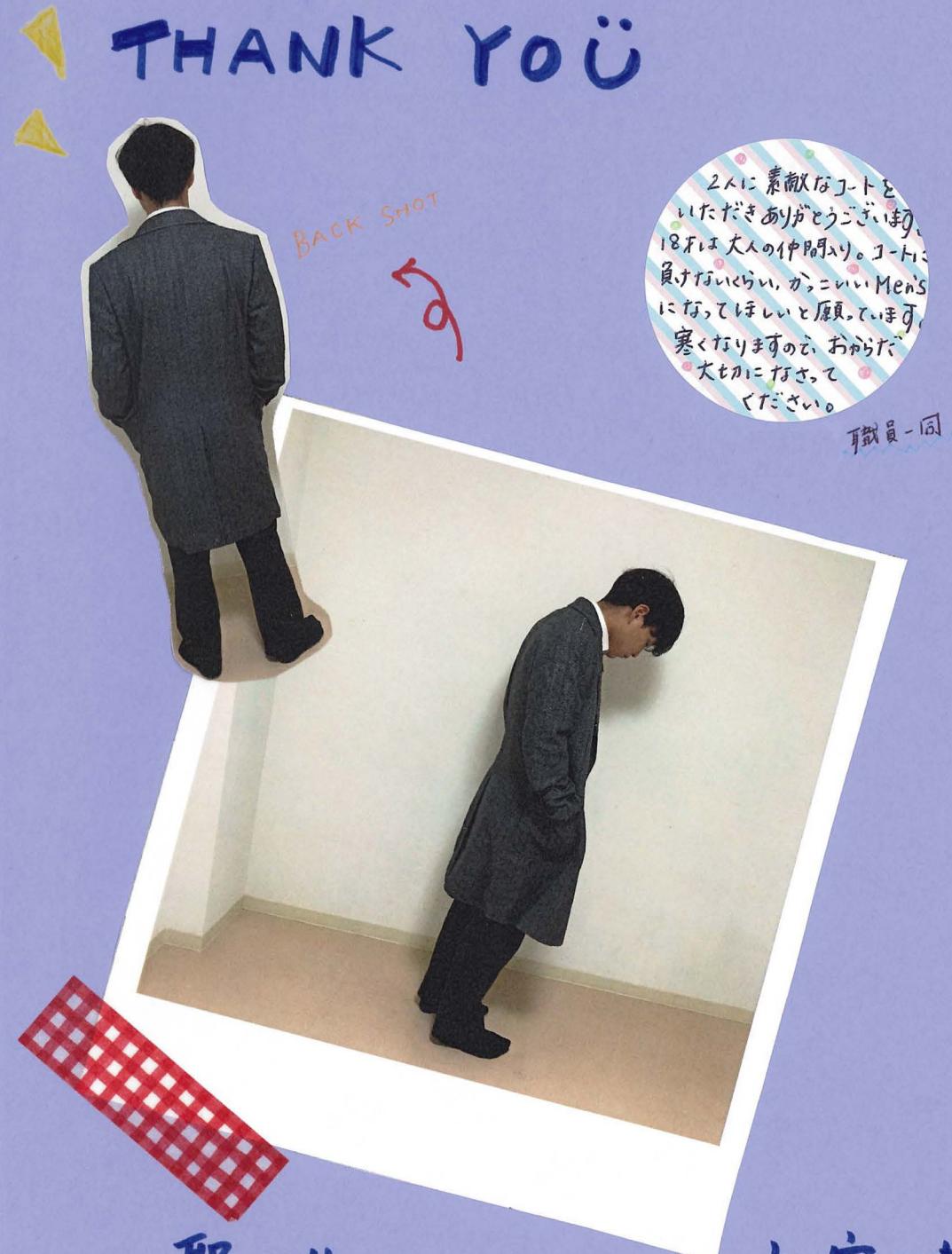


このたびは、素敵なコートを  
ありがとうございました。  
僕はこの4月から自転車の  
専門学校に進学をして自転車  
の勉強をします。  
将来は自転車の仕事をするのか  
夢です。  
寒い季節 いたいたいたコートを着て  
あたたかく過ごせること感謝いたします。



# THANK YOÜ

この度はとても良いコートをありがとうございます。  
最近は寒いからこので沢山使わせて  
もらいます。丁度コートが欲しいと  
思っていたのですが本当にうれしいです。  
着てみてサイズもぴったりで  
着心地もとてもいいです。  
僕は今将来、消防士になら夢を見ています。  
ため勉強しています。  
とても良いコートなので来年も使かないと  
思いました。本当にありがとうございます。



大空棟

聖ヨゼフホーム

2人に素敵なコートを  
いただきありがとうございます。  
18万は大人の仲間入り。コートは  
良いばかりで、かなりいいMen's  
になれてほしいと願っています。  
寒くなりますので、おからだ  
大切に打造成ってください。

職員一同



令和 2 年 11 月 10 日

日本リユースステム  
株式会社 様

社会福祉法人エス・オー・エスこどもの村  
理 事 長 佐々木 武磨  
児童養護施設エス・オー・エスこどもの村  
施 設 長 佐々木 常道

拝啓、時下益々御盛栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、エス・オー・エスこどもの村にご寄付・ご寄贈を賜りまして誠に有難うございました。ご厚情に対し心より厚くお礼申し上げます。

法人の経営理念は、中・長期計画に基づいて、皆様方の暖かいご支援を法人・施設の「施設整備費、備品費、職員研修費、こども達への支援補助費」等の使用を目的に自己資金として蓄積し、借入金の無い堅実な経営を目指してきています。設立当時のプレハブ処遇棟に始まり、あらゆる事に節約を重ね 40 年の月日を費やし、本部にある全ての構造物を耐震構造処遇棟への改築・リフォーム・備品の整備等に向けた取り組みになります。以上のような物資の整備と共に、社会問題化している被虐待児や処遇困難児等の増加による個別処遇の充実と職員増加による心理・看護・保育等の処遇技術の実務向上が課題で自己資金の投入が必要になっています。

今後とも、施設は様々な社会事情に対応しながら『未来の宝』であるこども達が輝けるよう開かれた施設・資質向上に努力し、より良い経営を目指してゆきます。

尚、御寄付頂いた金品は施設会計での処理とさせて頂きます。  
この度のご厚情に感謝し、今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしく  
お願い申し上げます。ありがとうございました。

敬具

カミヤコト 8点

こども達の為にとても素敵なお手紙を  
ありがとうございました。  
ハサウエイ感謝と御れい申し上げます。

日本リユースシステム株式会社  
代表取締約 山田正人様

2020年11月25日

紅葉の美しい季節です。

この度は東京都共同募金会様を通しまして、日本キリスト教婦人矯風会女性の家HELPにお心のこもった温かいプレゼントを御届けいただきまして、本当にありがとうございました。カシミアコート4点は、私共のシェルターに入所の方々にとって思ひもかけない貴重なもので、その喜びは言葉で表現できないほどでした。「すてき！」「あたたかい！」「嬉しい！」と赤や黒のコートを抱きしめています。

新型コロナウイルス感染症拡大のニュースの中で、女性の家HELPは入所制限もせず、様々な女性・母子を受け入れています。8室12名が利用可能なのですが、ほぼ満室状態が続いている。日本人とともに、アジア、アフリカ、南米と様々なお国の方も入所されていますが、皆DV被害や居所なし等つらい経験をされた方々です。着の身着のままで福祉事務所などの相談員の方と来所され、原則2週間の滞在ですが、次へのステップに時間がかかり数か月滞在の方もあります。衣類の献品は本当にありがたく、特に寒い季節に向かういま病院や診療所への外出などの折にどうしても必要ですので、コートはありがたいのです。

コロナ感染症拡大の不安の中、今年は外部の方をお招きしてのクリスマス会も実施いたしませんが、本当はお目にかかるて心からのお礼を申し上げたい気持ちです。

年2回発行しておりますネットワーク・ニュースを同封させていただきます。どうぞ季節の変わり目皆様お体をお大切に。心からの感謝を込めて。

日本キリスト教婦人矯風会  
女性の家HELP施設長

松井弘子